

法人間売買取引に係るIT重説について

- 1. 平成29年3月のとりまとめを踏まえた
その後の措置**
.....P. 1
- 2. 全登録事業者(312事業者)の属性**
.....P. 6
- 3. 社会実験の途中経過**
.....P. 12

1. 平成29年3月のとりまとめを踏まえた その後の措置

1-① 平成29年3月のとりまとめを踏まえた

その後の措置<1/2>

参加事業者確保に向けた取組

- ・不動産関係団体等への要請
- ・上記要請の結果、紹介のあった個別企業等への登録の要請
(5月～6月の2ヶ月に亘り集中的に要請)
- ・既社会実験登録事業者(303社)に対して再登録の要請(5月)

社会実験登録事業者の募集

- ・平成29年5月30日…追加募集開始のプレスリリース(申請受付期間：5/31～6/28まで)
- ・平成29年7月18日…追加登録事業者(12事業者)の公表
- ・平成29年12月20日…追加募集開始(申請受付期間：12/20～随時受付)
- ・平成30年2月7日…追加登録事業者(1事業者)の公表

ガイドラインの改正

- ・社会実験の再実施にあたり、以下を改正(平成29年5月31日)
 - 「ITを活用した重要事項説明に係る社会実験のためのガイドライン」
 - 「ITを活用した重要事項説明に係る社会実験の広告に関するガイドライン」

1-① 平成29年3月のとりまとめを踏まえた

その後の措置<2/2>

社会実験開始に向けた周知措置（チラシの作成等）

・チラシを作成しホームページに掲載。さらに、専門誌に記事掲載を依頼するなど社会実験再実施を知らせるための積極的な広報の展開。

<チラシ>

平成29年8月より、法人間売買取引について、インターネットを活用した社会実験が始まりました。重要事項説明の

目的

- 対面により行われている重要事項説明について、テレビ会議などのITの利用可能性を検証するための社会実験を行います。
- 国土交通省に登録された事業者により一定の条件のもとで行われるもので、社会実験の実施期間は1年間を予定しています。

メリット

お互いの安心の確保
録音・録音により重要事項説明の記録を再確認できます。

スピーディな取引
遠隔地にある宅建業者から重要事項説明を受けることができます。

時間の効率的な活用
宅建業者と乗客に重要事項説明の時間を設定できます。

対象

- 法人間における売買取引のみとしています。
- 賃貸取引については社会実験の結果、平成29年10月より本格適用します。

契約の前に必ず重要事項説明を受ける必要があります。

その詳細は国土交通省のホームページをご覧ください

国土交通省 土地・建設産業局 不動産課

<掲載記事例>

[日刊不動産経済通信]

2017年(平成29年)6月5日 月曜日 日刊不動産経

◎ 国土交、IT重説・法人売買で追加募集

国土交通省はこのほど、ITを活用した重要事項説明の社会実験で、法人間売買取引を行う事業者の追加募集を始めた。仲介の重要事項説明でテレビ会議やテレビ電話などのITを活用し、対面に準じた形で行うもの。15年8月から行った社会実験の結果、賃貸取引では10月をメドに本格運用を開始することが決まったが、法人間売買取引においては社会実験の実施件数が数件にとどまり、社会実験を継続するとしていた。法人間売買取引でのIT重説の社会実験は、8月から1年間を予定。事業者募集は6月28日まで。これまでの社会実験の登録事業者は303社で、うち、実際にIT重説を行ったのは53社。実施件数1071件中、賃貸取引が1069件を占めた。

[住宅産業新聞]

国土交通省
IT重説実験の参加者再募集
個人の売買取引応用見込み

国土交通省は、平成29年8月より、法人間売買取引について、インターネットを活用した社会実験を開始した。この実験は、重要事項説明のやり取りにテレビ会議やテレビ電話などのITを活用し、対面に準じた形で行うもの。15年8月から行った社会実験の結果、賃貸取引では10月をメドに本格運用を開始することが決まったが、法人間売買取引においては社会実験の実施件数が数件にとどまり、社会実験を継続するとしていた。法人間売買取引でのIT重説の社会実験は、8月から1年間を予定。事業者募集は6月28日まで。これまでの社会実験の登録事業者は303社で、うち、実際にIT重説を行ったのは53社。実施件数1071件中、賃貸取引が1069件を占めた。

[R.E.port]

法人間売買のIT重説社会実験、事業者追加募集

国土交通省ではこのほど、法人間売買取引の「ITを活用した重要事項説明に係る社会実験」参加事業者の追加募集を開始した。

同省では2015年8月より、賃貸取引と法人間の売買取引に限定し、テレビ会議やテレビ電話などのITを活用する形で対面に準じた重要事項説明（以下、「IT重説」）を可能とする社会実験を実施。17年1月末での合計で計1,071件のITを活用した重要事項説明が行われた。しかし、法人間売買についてはわずか2件の実施にとどまったことから、1年間の社会実験の継続を決定。参加事業者の追加募集を始めた。

募集対象は宅建業者で、申請に当たって特段の要件は設けていない。IT重説の実施に当たっては、「ITを活用した重要事項説明に係る社会実験のためのガイドライン」を遵守する義務がある。

同省土地・建設産業局不動産課の佐藤 篤氏は、「3月に公表した『ITを活用した重要事項説明に係る社会実験に関する検証検討会 とりまとめ』においては、『個人を含んだ売買取引については、平成29年度に開始する賃貸取引の本格運用の実施状況、法人間売買取引の社会実験の検証結果を踏まえ、社会実験または本格運用を行うことを検証検討会において検討することとする。』とされている。個人間売買でのIT重説運用について検討を進めるためにも、今回の法人間売買の社会実験にできるだけ多くの事業者に参加していただき、結果の検証を進めたい」とコメントした。

追加募集の概要や申請方法などについては、ホームページを参照。

1-② 社会実験登録事業者の登録状況について 国土交通省

- 社会実験の再実施について、平成29年5月に追加募集を行い新規登録事業者となった12社と既存の299社を併せた311社で平成29年8月1日から開始した。
- 12月時点で社会実験の実施件数が1件にとどまっており、また、募集締切後に社会実験に参加を希望する事業者があり、より多くの事例を収集するため、参加事業者の追加募集を再度実施。これにより2月に1社を追加し、全体で312社となった。引き続き、追加募集を継続する予定。

合計

追加登録事業者数	13社
全登録事業者総数	312社（既存登録 299社※）

（※免許の失効により303社(平成29年3月現在)あったうち4社が登録取消）

(参考) 法人間売買取引社会実験再実施の準備措置内容

◆法人間売買取引の社会実験に参加する事業者の募集等

- ・法人間売買取引を手かけている宅建業者を追加募集
- ・これまでの登録事業者に再登録の確認
- ・業界団体に、その会員に対して法人間売買取引の社会実験に積極的に参加を呼びかけるよう要請
- ・ポスターの作成などの周知

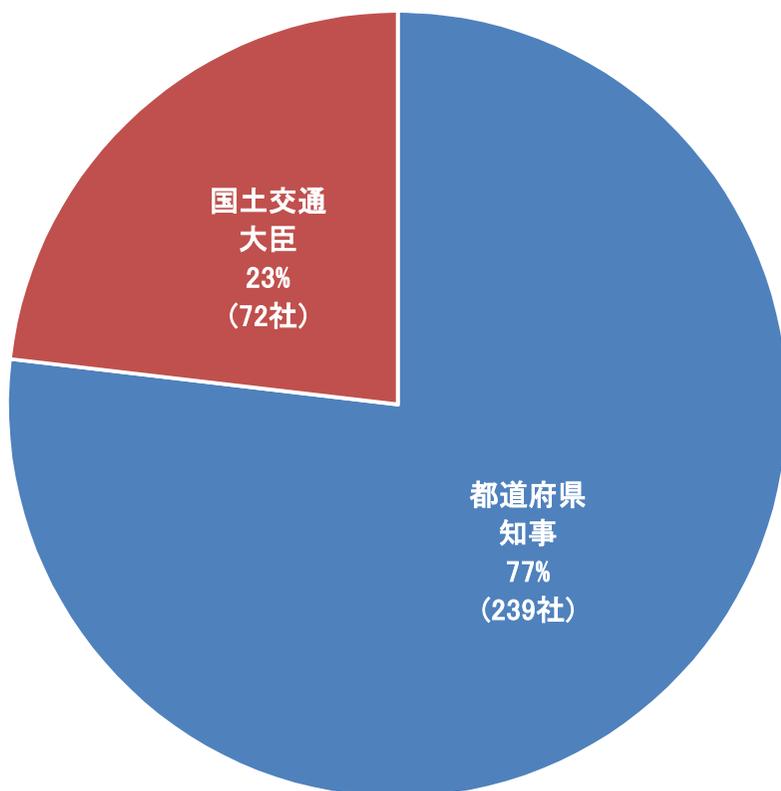
◆法人間売買取引の社会実験のスケジュール等

- ・法人間売買取引の社会実験は、準備措置等が整い次第、速やかに開始する (平成29年8月目途：1年間)

2. 全登録事業者(312事業者)の属性

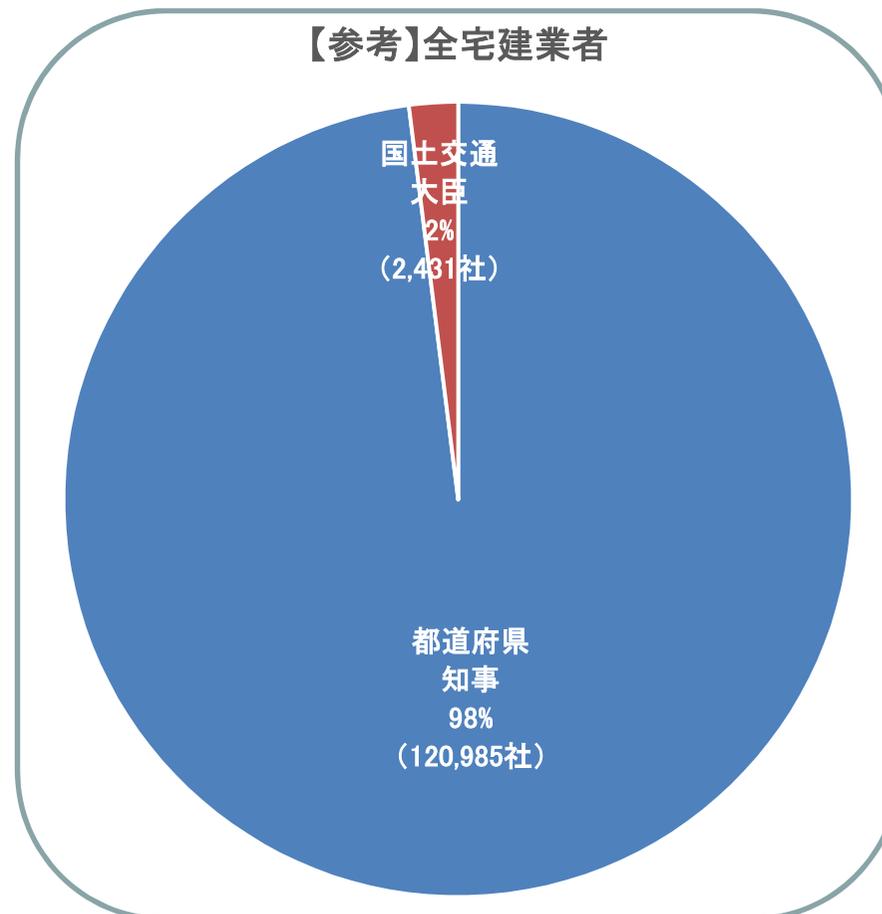
2 免許の種類割合 <その1>

登録事業者



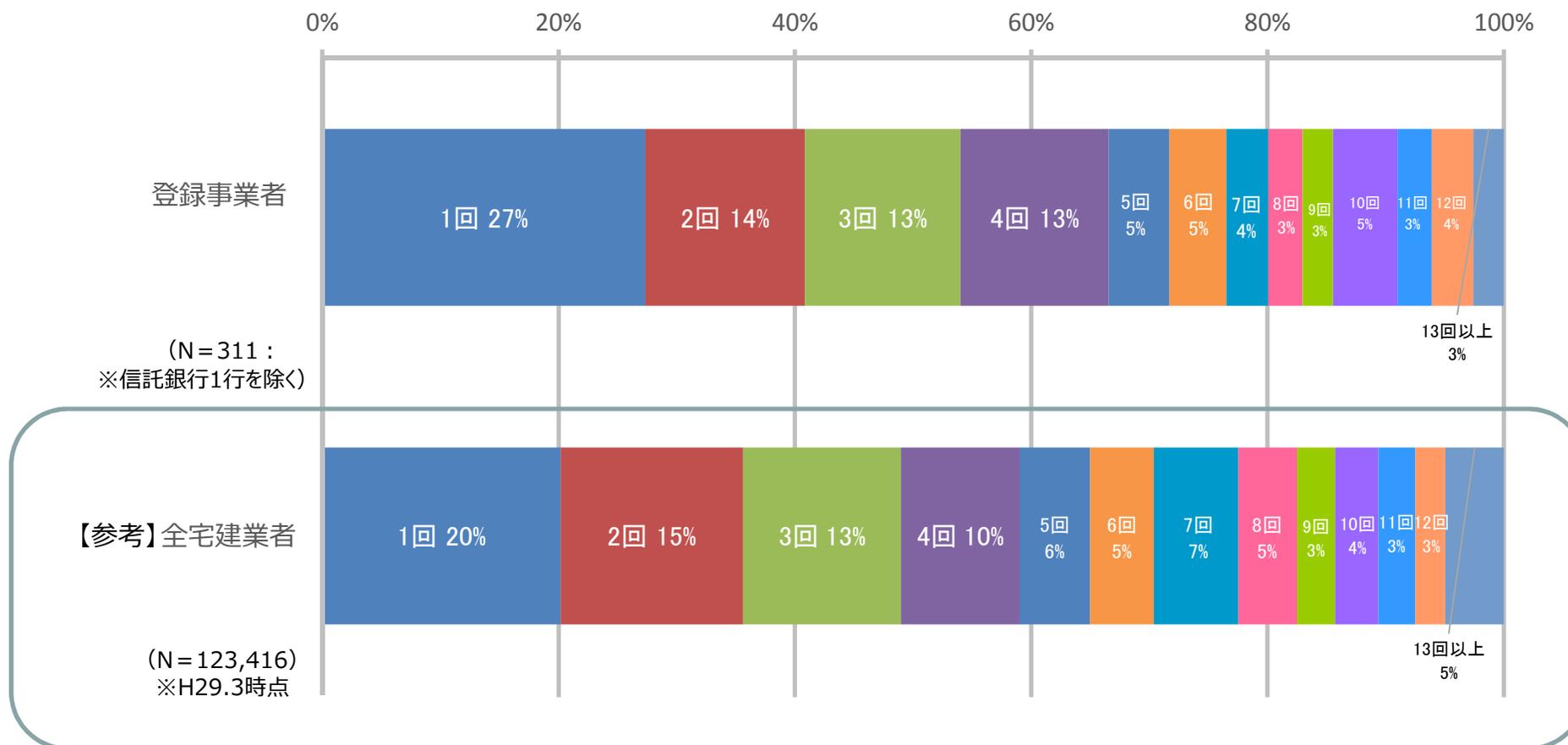
(N=311：信託銀行1行を除く。)

【参考】全宅建業者



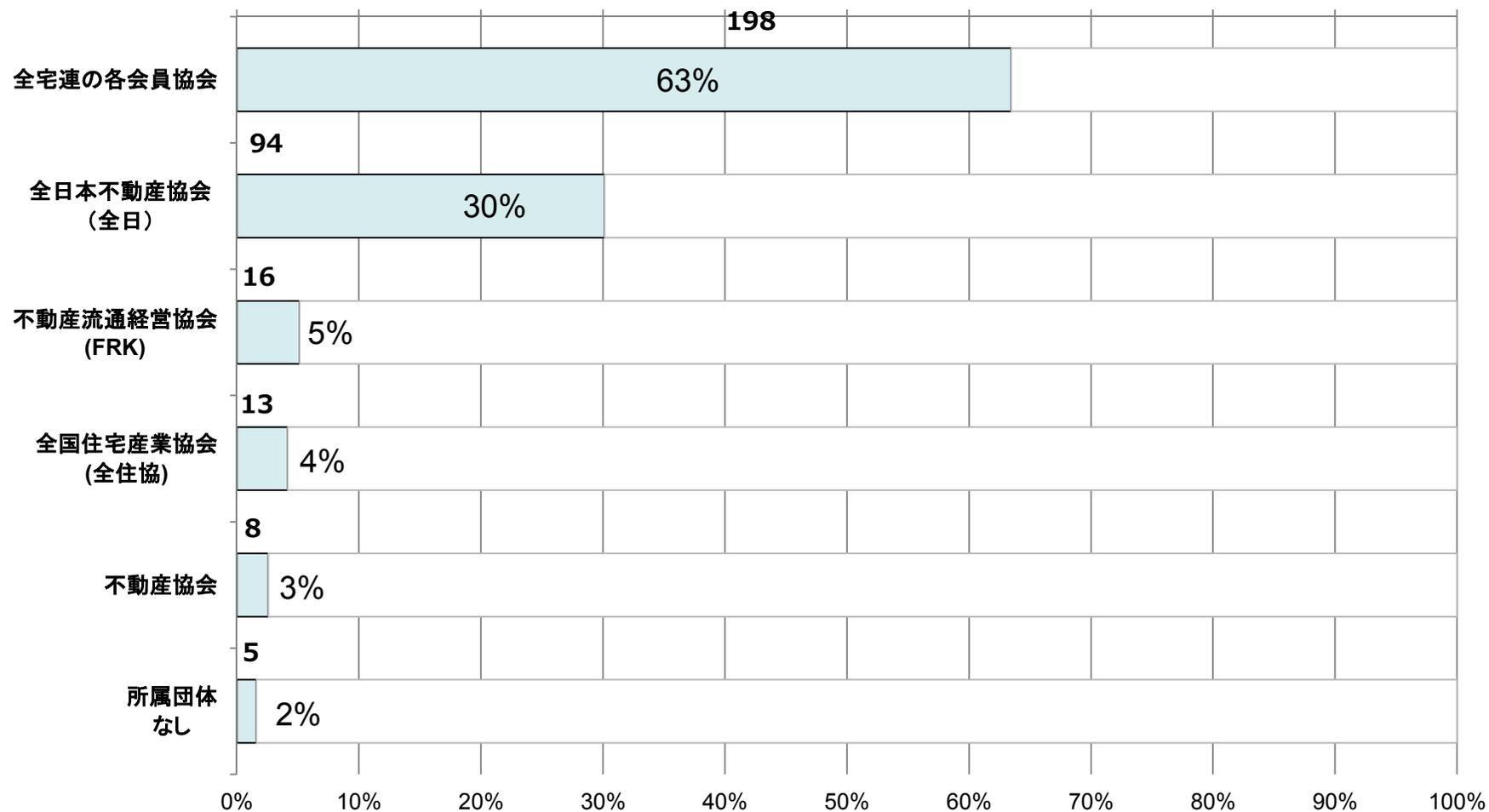
(N=123,416) ※29.3時点

2 免許回次別の割合 <その2>



2 所属団体の割合 <その3>

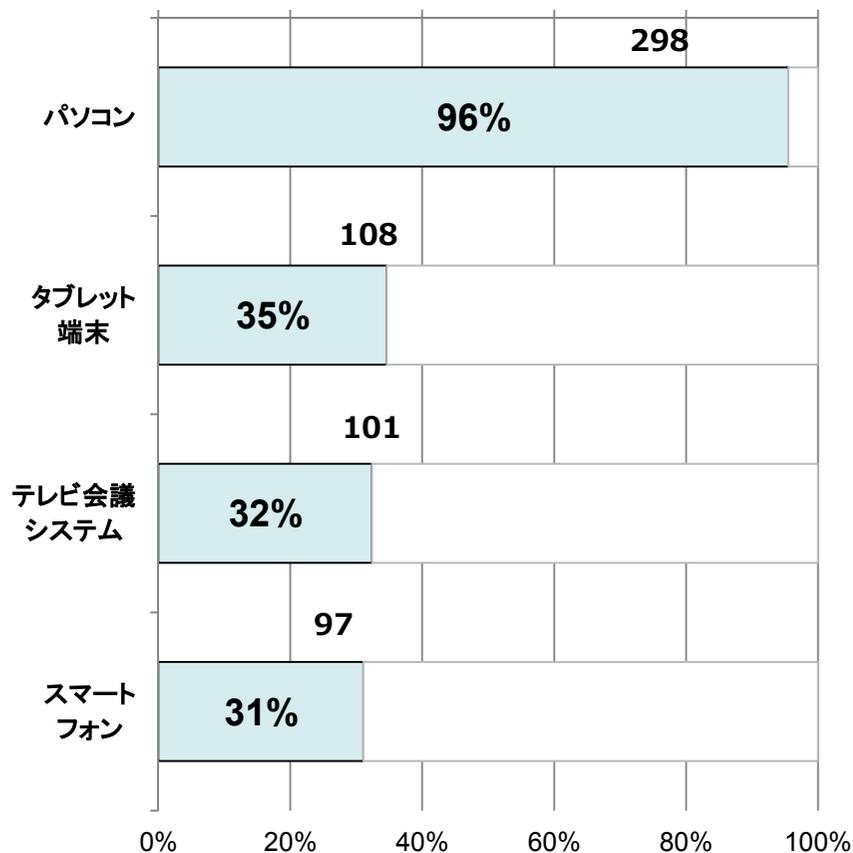
所属団体（複数選択）



(N=312)

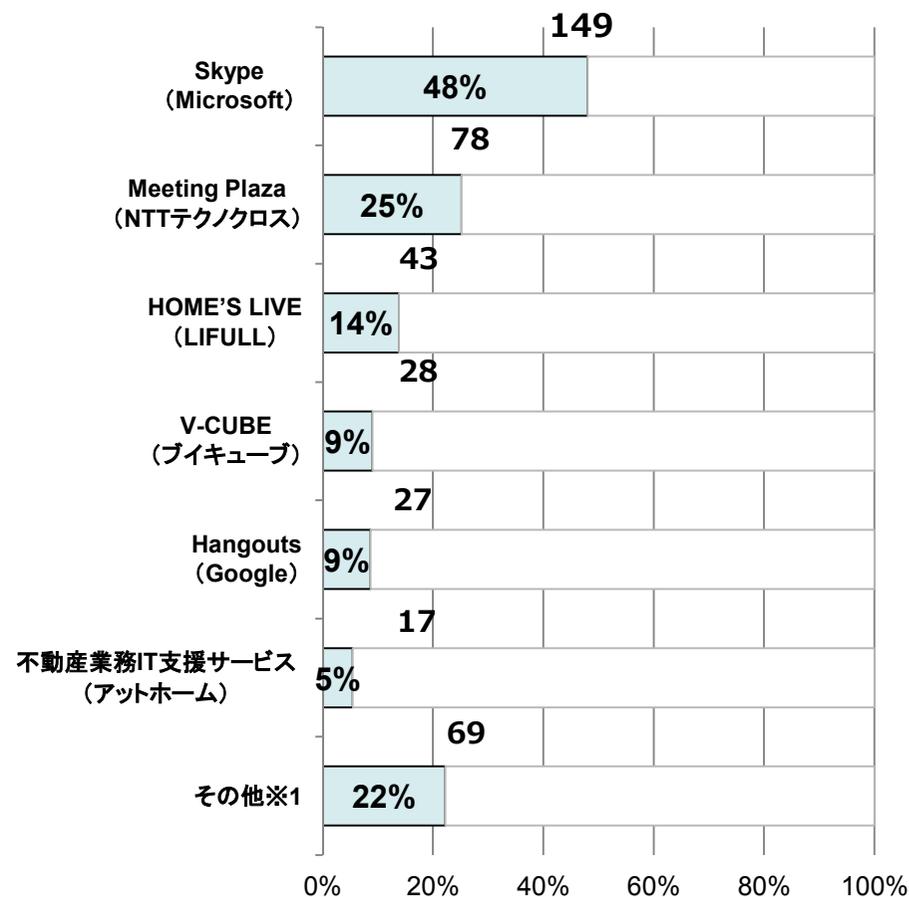
2 機器の種類等の割合 <その4>

I T 重説に用いる機器の種類（複数選択）



(N=312)

I T 重説に用いるソフトウェアの種類（複数選択）

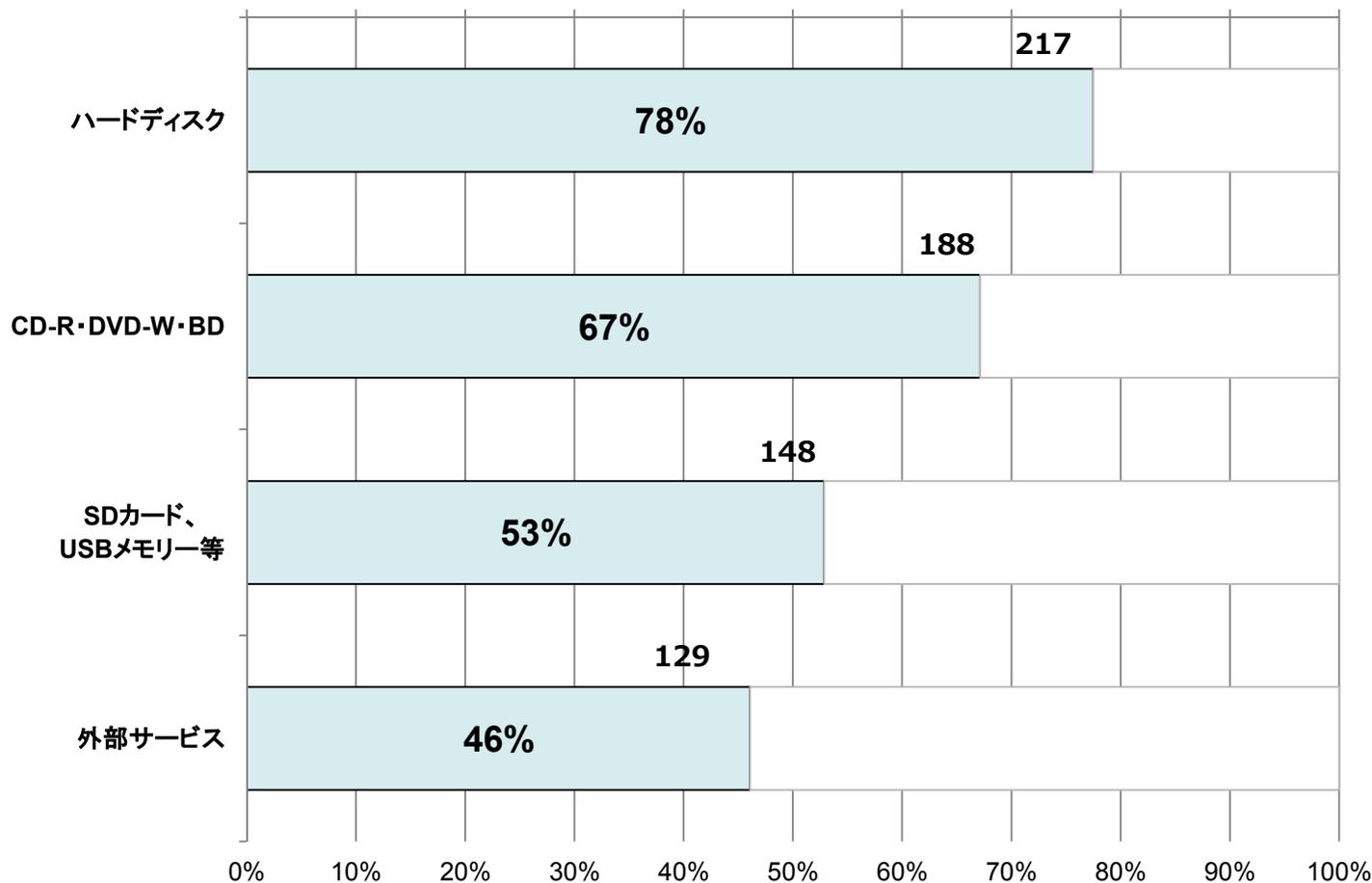


(N=310 : 無回答2件を除く。)

※1 「その他」はSUUMO重要事項説明オンライン（リクルート）、LINE（LiNE）、appear.in（Telenor Digital）、Web Ex Meeting Center（Cisco）、I Tショップ（アバマンショップ）等

2 映像・音声記録の管理方法の割合 <その5>

映像・音声記録の管理方法（複数選択）



(N=280：無回答1件を除く。)

※ 録画機器（カメラ等）以外で録画を取得するとした者（281件）の回答

※1 Meeting PlazaやHOME'S LIVE等、IT重説で利用するソフトウェア内の、録画録音機能を利用する場合も含む。

3. 社会実験の途中経過

3-① 法人間売買取引社会実験実施の概要

法人間売買取引の社会実験の再実施期間におけるこれまでのIT重説実施数は1件だった。

— 社会実験を実施したA社の概要 —

本店所在地域/ 免許権者	神奈川県/ 神奈川県知事免許	店舗数	1 事務所
社会実験への 参加状況	賃貸の仲介・代理 2件 (H27.12、H28.1)	使用端末/ ソフトウェア	パソコン/ S k y p e

IT重説の実施の概要

- ・IT重説は平成29年10月30日(月)18時～19時（休憩せずに実施）
- ・場所は神奈川県（売主）～長野県（買主）間で実施。
- ・取引態様は売主：宅地建物取引業者であるA社（神奈川県）、買主：建設業者（長野県）
- ・宅地建物取引士はA社の代表者

IT重説の実施の背景

- ・買主は長野県にあるA社が所有する土地の隣接地で建設業を営む会社であるが、資材置き場が遠いため、当該土地を資材置き場として使用するために購入。
- ・A社より重説を受けるためにA社の事務所のある神奈川県まで行くのが負担であるとの意向があったため、A社よりIT重説の制度を紹介し実施した。

対象物件の概要（価額等）

- ・土地（585㎡）、価額は約100万円

3-② 社会実験実施アンケート結果(説明の相手方)

説明の相手方アンケート (実施直後)

問1	過去に不動産取引において、重要事項説明を受けた経験はありますか。 単一回答	(回答)
1	はい	<input type="radio"/>
2	いいえ	<input type="radio"/>

問2	IT重説を利用しようと思った動機はなんですか。動機のすべてを選んでください。 複数回答	(回答)
1	店舗まで行く負担(時間・費用)を節約できると考えたから	<input type="radio"/>
2	仕事や病気等のため、店舗に行くことが難しいから	<input type="radio"/>
3	国外にいて、店舗に行くことが難しいから	<input type="radio"/>
4	取引の様子が録画・録音されてトラブル時に活用できると聞いたから	<input type="radio"/>
5	その他(以下に具体的にご記入ください)	<input type="radio"/>

問3	IT重説に用いた機器について、利用したものすべてを選択してください。 複数回答	(回答)
1	パソコン	<input type="radio"/>
2	タブレット端末	<input type="radio"/>
3	スマートフォン	<input type="radio"/>
4	その他(以下に具体的にご記入ください)	<input type="radio"/>

問4	IT重説に用いたインターネット回線について、利用したものすべてを選択してください。 複数回答	(回答)
1	固定ブロードバンド回線(ADSL回線、ケーブルテレビ回線、光回線等)	<input type="radio"/>
2	LAN	<input type="radio"/>
3	移動体ブロードバンド(3G、LTE等)	<input type="radio"/>
4	Wi-Fi	<input type="radio"/>
5	その他(以下に具体的にご記入ください)	<input type="radio"/>

問5	IT重説の実施前に、どの程度重要事項説明書の内容を確認しましたか。 単一回答	(回答)
1	重要事項説明書を全て読んだ	<input type="radio"/>
2	重要事項説明書の一部だけ読んだ	<input type="radio"/>
3	重要事項説明書に目を通していなかった	<input type="radio"/>

問6	IT重説の前に重要事項説明書の内容を理解することができましたか。 単一回答	(回答)
1	おおよそ理解できた	<input type="radio"/>
2	一部の点を除いて理解できた	<input type="radio"/>
3	全体的に理解できなかった	<input type="radio"/>

問7	IT重説を受ける前に物件の内覧をしましたか。 単一回答	(回答)
1	内覧した	<input type="radio"/>
2	内覧しなかった	<input type="radio"/>

問8	IT重説中において宅地建物取引士(以下「取引士」という。)から宅地建物取引士証(以下「取引士証」という。)の提示を受けた時の状況について最もあてはまると思うものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	取引士証の写真も文字も十分確認できた	<input type="radio"/>
2	取引士証の写真や文字の一部が確認できなかった	<input type="radio"/>
3	取引士証の写真も文字もほとんど確認できなかった	<input type="radio"/>

3-② 社会実験実施アンケート結果(説明の相手方)

説明の相手方アンケート (実施直後)

問9	取引士の説明内容を理解することができましたか。 単一回答	(回答)
1	すべて理解できた	<input checked="" type="radio"/>
2	ほぼ理解できた	
3	一部理解できなかった	
4	ほぼ理解できなかった	
5	全く理解できなかった	

問10	IT重説中の取引士の説明は、聞き取りやすかったですか。 単一回答	(回答)
1	全体を通じて十分に聞き取れた	<input checked="" type="radio"/>
2	全体を通じてやや聞き取りにくかった	
3	一部聞き取りにくい時があった	
4	全体を通じて聞き取れなかった	

問11	IT重説中の取引士の表情やしぐさは確認しやすかったですか。 単一回答	(回答)
1	確認しやすかった	<input checked="" type="radio"/>
2	やや確認しにくかった	
3	全体的に確認しにくかった	
4	あまり取引士を見なかった	

問12	IT重説中にご自身の理解状況を、取引士に伝えることができましたか。 単一回答	(回答)
1	随時、自ら十分に伝えることができた	
2	取引士が説明の合間に理解状況を確認してくれるので、十分に伝えることができた	<input checked="" type="radio"/>
3	わからない点のみを伝えた	
4	わからない点を取引士に伝えず、そのままにしたところがある	
5	その他(以下に具体的にご記入ください)	

問13	IT重説中、取引士に対して質問しやすかったですか。 単一回答	(回答)
1	質問しやすかった	<input checked="" type="radio"/>
2	やや質問しにくかった	
3	全く質問できなかった	
4	質問をする必要がなかった	

問14	質問しやすかったのはなぜですか。あてはまると思うものすべてを選択してください。 複数回答	(回答)
1	説明内容が分かりづらいといった表情をしていることに気付いてくれた上で、取引士がその都度質問の有無を確認してくれたから	
2	取引士のしぐさや表情がわかりやすかったため、質問のタイミングがわかりやすいから	<input checked="" type="radio"/>
3	対面上感じる威圧感や緊張感がなかったから	
4	その他(以下に具体的にご記入ください)	

問15	IT重説中の取引士による図面を用いた説明はわかりやすかったですか。 単一回答	(回答)
1	全体的にわかりやすかった	<input checked="" type="radio"/>
2	ややわかりにくかった	
3	全体的にわかりにくかった	

3-② 社会実験実施アンケート結果(説明の相手方)

説明の相手方アンケート (実施直後)

問16	説明がわかり易かったのはなぜですか。あてはまると思うものすべてを選択してください。 複数回答	(回答)
1	図面内の所々に名称の記載やマーク等があり、それら名称等を使って説明してもらったから	○
2	オンライン上で図面の確認やポイントができたから	
3	その他(以下に具体的にご記入ください)	

問17	IT重説中において、ご自身が図面に関する質問等をした時に、質問等はしやすかったですか。 単一回答	(回答)
1	カメラを通して図面を指で示しながら質問等をしたが、上手く伝わった	
2	図面番号を読み上げたりして上手く質問等ができた	
3	ソフトウェアなどで図面を示しながら上手く質問等ができた	
4	上手く伝わらなかった	
5	図面に関する質問等をしなかった	○
6	その他(以下に具体的にご記入ください)	

問18	重説にITを活用することで、便利だと感じた点がありますか。該当するものすべてを選択してください。 複数回答	(回答)
1	店舗を訪問する必要がある点	○
2	ソフトウェアなどを用いて図示しやすい点	
3	対面上感じる威圧感や緊張感がない点	
4	特にない	
5	その他(以下に具体的にご記入ください)	

問19	重説にITを活用することで、不便だと感じた点がありますか。該当するものすべてを選択してください。 複数回答	(回答)
1	説明の相手方と取引士の各々が見ている図面について、同一のものかを確認しにくい点	○
2	画面を意識的に見なければ、取引士の姿が確認できない点	
3	機器やシステムを使うための環境や知識がないと、準備等の負担が大きい点	
4	身分証の提示など、個人情報を提示しなければならない点	
5	特にない	
6	その他(以下に具体的にご記入ください)	

問20	IT重説と対面での重説を比べた時、どちらの方が説明内容を理解しやすいと思いますか。 単一回答	(回答)
1	IT重説の方が対面での重説より、理解しやすいと思う	
2	IT重説の方が対面での重説より、比較的理解しやすいと思う	
3	IT重説と対面での重説の理解しやすさは、同程度である	○
4	対面での重説の方がIT重説より、比較的理解しやすいと思う	
5	対面での重説の方がIT重説より、理解しやすいと思う	

問21	IT重説中に機器のトラブルはありましたか。 単一回答	(回答)
1	あった	
2	なかった	○

3-② 社会実験実施アンケート結果(説明の相手方)

説明の相手方アンケート (実施直後)

問22	IT重説中に機器以外トラブル又は苦情の申出をしましたか。 単一回答	(回答)
1	した	
2	しなかった	○

問23	次回の不動産取引において、IT重説を利用したいと思いますか。 単一回答	(回答)
1	利用したい	○
2	利用したくない	
3	どちらでもない	

問24	なぜ、今後も利用したいと考えましたか。該当するものすべて選択してください。 複数回答	(回答)
1	店舗に出向く負担がなくなるから	○
2	IT活用によって、重説の内容がわかりやすいと感じたから	
3	IT活用によって、質問しやすいと感じたから	
4	やりとりが録音・録画されるから	
5	その他(以下に具体的にご記入ください)	

説明の相手方アンケート (3ヵ月後)

問1	本取引後、重要事項説明時の説明内容と齟齬があると感じた点はありましたか。 単一回答	(回答)
1	はい	
2	いいえ	○

問2	本取引に係るトラブルはありましたか。あてはまるもの1つをお選びください。 単一回答	(回答)
1	はい	
2	いいえ	○

3-③ 社会実験実施アンケート結果(宅地建物取引士) <その1>

宅地建物取引士 (実施直後)

問1	今回のIT重説は、何回目になりますか。該当するものひとつをお選びください(法人間売買のみの回数で、賃借の社会実験の回数は含みません)。 単一回答	(回答)
1	1回	<input checked="" type="radio"/>
2	2回	<input type="radio"/>
3	3回	<input type="radio"/>
4	4回以上	<input type="radio"/>

問2	今回の主な取引形態について選択してください。 単一回答	(回答)
1	法人間売買	<input checked="" type="radio"/>
2	法人間売買の仲介・代理	<input type="radio"/>

問3	今回の主な取引形態は共同媒介ですか。 単一回答	(回答)
1	共同媒介である	<input type="radio"/>
2	共同媒介でない	<input checked="" type="radio"/>

問4	今回のITを活用した重要事項説明(以下「IT重説」という。)を行った主な場所について、該当する選択肢を1つ選んでください。 単一回答	(回答)
1	説明の相手方と同一の都道府県内においてIT重説を行った	<input type="radio"/>
2	説明の相手方とは異なる都道府県内においてIT重説を行った	<input checked="" type="radio"/>
3	説明の相手方とは異なる国においてIT重説を行った	<input type="radio"/>

問5	今回の主な取引物件の種別について、該当する選択肢を1つ選んでください。 単一回答	(回答)
1	土地のみ	<input checked="" type="radio"/>
2	建物のみ	<input type="radio"/>
3	土地つき建物	<input type="radio"/>

問6	今回のIT重説にかかった時間を、休憩時間を除いて下記枠内に入力してください。 また、複数回に分けて実施した場合は、休憩時間を除いた総計の時間を入力してください。 自由記述	(回答)
1		60分

問7	今回のIT重説に用いた機器について、該当する選択肢すべてを選んでください。 複数回答	(回答)
1	パソコン	<input checked="" type="checkbox"/>
2	タブレット端末	<input type="checkbox"/>
3	スマートフォン	<input type="checkbox"/>
4	その他(以下の欄に、具体的に入力ください)	<input type="checkbox"/>

宅地建物取引士 (実施直後)

問8	今回のIT重説に主に用いたソフトウェア・サービスについて、該当する選択肢を1つ選んでください。 単一回答	(回答)
1	ミーティングプラザ(NTTテクノクロス(旧社名NTTアイティ))	
2	LIFULLHOME'SLIVE(ライフフル(旧社名ネクスト))	
3	不動産IT支援サービス(アットホーム)	
4	V-CUBE(バイキューブ)	
5	Skype(Microsoft)	<input type="radio"/>
6	力. その他(以下の欄に、具体的に入力ください)	

問9	今回のIT重説に用いたインターネット回線について、該当する選択肢すべてを選んでください。 複数回答	(回答)
1	固定ブロードバンド回線(ADSL回線、ケーブルテレビ回線、光回線等)	<input type="radio"/>
2	LAN	
3	移動体ブロードバンド(3G、LTE等)	
4	Wi-Fi	
5	その他(以下の欄に、具体的に入力ください)	

問10	IT重説中に説明の相手方の身分証を確認した時の状況について、最もあてはまると思うものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	身分証の写真と文字が十分確認できた	
2	身分証の写真や文字の一部が確認できなかった	
3	身分証の写真も文字もほとんど確認できなかった	
4	IT重説の時点では身分証の確認をしていない	<input type="radio"/>

問11	IT重説中の顧客の表情やしぐさは、画面を通じて確認しやすかったですか。最もあてはまると思うものを選んでください。 単一回答	(回答)
1	確認しやすかった	<input type="radio"/>
2	やや確認しにくかった	
3	全体的に確認しにくかった	
4	あまり顧客を見ていなかった	

問12	IT重説中に説明の相手方の理解状況を確認しましたか。最もあてはまると思うものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	説明の相手方が重説の内容について理解していると言っていた	<input type="radio"/>
2	説明の合間に説明の相手方に対して理解状況を確認し、理解度合いを把握するようにした	
3	特に質問がなかったので十分理解していると判断した	
4	説明の相手方から相当数の質問があったので、十分理解できたと考えている	
5	その他(以下の欄に、具体的に入力ください)	

宅地建物取引士 (実施直後)

問13	今回のIT重説について、対面と比べて特に説明に時間を要した部分がありましたか。あてはまるもの1つを選択してください。また時間を要した部分があると回答された方は、どのような説明の箇所か、具体的に記入ください。 単一回答	(回答)
1	特に説明に時間を要した部分はなかった	○
2	特に説明に時間を要した部分はあった(以下に具体的に記入ください)	

問14	今回のIT重説について、全体を通じて説明がしやすかったですか。最もあてはまると思うものを1つ選択してください。 単一回答	(回答)
1	全体を通じて説明しやすかった	○
2	やや説明しにくかった	
3	一部説明しにくい箇所があった	
4	全体を通じて説明しにくかった	

問15	今回のIT重説について、説明内容が正しく相手に伝わったと思いますか。最もあてはまると思うもの1つを選択してください。 単一回答	(回答)
1	全体を通じて十分に伝わったと思う	○
2	全体を通じてやや伝わりにくかったと思う	
3	一部通じていない箇所があったと思う	
4	全体を通じて伝わりにくかったと思う	

問16	IT重説中に、顧客の声が聞き取りにくいことはありましたか。あてはまると思うものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	聞き取りにくいことはなかった	○
2	聞き取りにくい場合があった	

問17	IT重説中に説明した図面等の資料について、理解を得られたと思いますか。最もあてはまると思うものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	全体的に理解を得られたと思う	○
2	一部の理解状況は不明だが、おおむね理解を得られたと思う	
3	やや理解を得られなかったと思う	
4	全体的に理解を得ることが難しかったと思う	

問18	なぜ理解を得られたと思いますか。該当すると思うものすべてを選んでください。 複数回答	(回答)
1	図面の説明自体が難しくなかったから	○
2	図面内の所々に名称やマーク等があり、それら名称等を使って説明したから	
3	オンライン上で図面の確認やポイントを示しながら説明したから	
4	その他(以下の欄に、具体的に記入ください)	

宅地建物取引士 (実施直後)

問19	説明対象の物件の特性を踏まえて、IT重説を行うに当たり、特に準備したことはありますか。あれば、その内容を具体的にご記入ください。 単一回答	(回答)
1	特に準備はしなかった	<input type="radio"/>
2	当該物件の説明用に準備したことがある。(以下に具体的にご記入ください)	

問20	IT重説と対面での重説を比べてどちらの方が説明しやすいと思いますか。該当するものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	IT重説の方が対面での重説より、説明しやすいと思う	
2	IT重説の方が対面での重説より、比較的説明しやすいと思う	
3	IT重説と対面での重説の説明しやすさは、同程度である	<input type="radio"/>
4	対面での重説の方がIT重説より、比較的説明しやすいと思う	
5	対面での重説の方がIT重説より、説明しやすいと思う	

問21	IT重説と対面での重説を比べてどちらの方が説明の相手方から理解を得やすいと思いましたか。該当するものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	IT重説の方が対面での重説より、理解を得やすいと思う	
2	IT重説の方が対面での重説より、比較的理解を得やすいと思う	
3	IT重説と対面での重説の理解の得やすさは、同程度である	<input type="radio"/>
4	対面での重説の方がIT重説より、比較的理解を得やすいと思う	
5	対面での重説の方がIT重説より、理解を得やすいと思う	

問22	IT重説と対面での重説を比べてどちらの方が説明の相手方の理解状況を把握しやすいと思いましたか。該当するものを選択してください。 単一回答	(回答)
1	IT重説の方が対面での重説より、把握しやすいと思う	
2	IT重説の方が対面での重説より、比較的把握しやすいと思う	
3	IT重説と対面での重説の把握しやすさは、同程度である	<input type="radio"/>
4	対面での重説の方がIT重説より、比較的把握しやすいと思う	
5	対面での重説の方がIT重説より、把握しやすいと思う	

3-③ 社会実験実施アンケート結果(宅地建物取引士) <その5>

宅地建物取引士 (実施直後)

問23	IT重説中に機器のトラブルはありましたか。 単一回答	(回答)
1	あった	
2	なかった	○

問24	IT重説中に機器以外のトラブルはありましたか。 単一回答	(回答)
1	あった	
2	なかった	○

宅地建物取引士 (3ヵ月後)

問1	本取引に係るトラブルや苦情はありましたか。あてはまるもの1つをお選びください。 単一回答	(回答)
1	はい	
2	いいえ	○

問2	本取引に係るトラブルの対応として、録画・録音データを利用しましたか。あてはまるもの1つをお選びください。 単一回答	(回答)
1	はい	
2	いいえ	○

問3	録画・録音データを説明の相手方へ提供しましたか。あてはまるもの1つをお選びください。 単一回答	(回答)
1	はい	
2	いいえ	○